

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年6月15日

作成者： 杉田晃

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋森の会 2001	
事業名	日時 (期間), 場所
旧芦屋市青少年野外活動センター跡地の森とハイキング道の保護・維持活動	毎月第1、第3日曜日 10時から15時 芦屋市奥山
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数
石仏谷から八幡谷にまたがる旧野外活動センターの跡地は、阪神淡路大震災のあと荒廃していました。そこで、私たちはこの地域の森とハイキング道を快適に維持する活動を継続して行っています。 ・道路の路肩が崩れないように土留工、柵などを設置 ・道路を歩きやすいように木段や排水溝を設置 ・道路周辺の草刈り ・道路周辺の森の倒木処理、土留工設置など森の保全活動 ・児童を招いての森遊び体験	森遊び参加者 (40) 人 ハイカーなど自然愛好者の入山者推定 (1000) 人程度
	参加者数
	年間延べ (240) 人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
一帯は芦屋ゲートからゴロゴロ岳への親しみやすいハイキングコースとして認識され、ハイカーやトレイルランナーが年々増えています。また、兵庫県人と自然の博物館による自然観察会、児童の森遊びなど自然観察の適地として成熟してきました。	
今後の展望 (どのように継続、発展するか)	
道路や森の維持活動はこれで終わりということのない継続作業なので、地道な活動をこれからも続けるつもりです。 新年度も、児童の森遊び、ワークショップなど児童との交流を続けるとともに、市民をお招きする自然観察会の準備を行います。	